

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金）

Table with columns: 計画の名称, 計画の期間, 計画の目標, 交付対象, 重点配分対象の該当, 定量的指標の定義及び算定式, 定量的指標の現況値及び目標値, 備考.

事後評価（中間評価）

Table with columns: 事後評価（中間評価）の実施体制, 事後評価（中間評価）の実施時期, 公表の方法, 費用便益比, 個別施設計画策定状況, 備考.

1. 社会資本整備総合交付金を充てた要素事業の進捗状況

Main table listing infrastructure projects with columns: 区画番号, 道路種別, 実施主体, 事業種別, 実施内容, 事業概要, 事業内容, 事業費, 効果, 進捗状況, 備考.

Main table with columns: 計画の名称, 計画の期間, 計画の目標, 交付対象, 事業内容, 事業実施期間, 全体事業費, 費用便益比, 個別施設計画, 備考. Includes sub-sections B and C.

Section B: 関連社会資本整備事業. Includes columns for 番号, 事業種別, 地域種別, 交付対象, 事業者, 省略工種, 要素となる事業名, 事業内容, 港湾・地区名, 事業実施期間, 全体事業費, 費用便益比, 個別施設計画, 備考.

Section C: 効果促進事業. Includes columns for 番号, 事業種別, 地域種別, 交付対象, 事業者, 省略工種, 要素となる事業名, 事業内容, 市町村名, 事業実施期間, 全体事業費, 備考.

計画の名称	4 安心して移動できる快適な都市空間の整備（防災・安全）					重点配分対象の該当									
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）		交付対象	奈良県、奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市、御所市、生駒市、香芝市、葛城市、宇陀市、平群町、三郷町、斑鳩町、三宅町、田原本町、上牧町、王寺町、広陵町、吉野町、大淀町、十津川村、河合町											
計画の目標	少子・高齢社会に対応する安心・快適な都市空間の整備														
4-C36	計画・調査	一般	三郷町	直接	三郷町	計画策定	三郷町における都市計画道路整備計画策定事業	都市計画道路等の整備手法等の計画策定	三郷町						6
4-C37	計画・調査	一般	広陵町	直接	広陵町	計画策定	広陵町における都市計画道路整備計画策定事業	都市計画道路等の整備手法等の計画策定	広陵町						6
4-C39	施設整備	一般	宇陀市	直接	宇陀市	施設整備	駐車場整備事業	駐車場整備	宇陀市						155
4-C41	公共交通	一般	葛城市	直接	葛城市	バリアフリー	ノンステップバス購入事業	ノンステップバス購入	葛城市						42
4-C42	施設整備	一般	上牧町	直接	上牧町	施設整備	防犯カメラ整備事業	防犯カメラ整備	町内一円						1
4-C43	施設整備	一般	十津川村	間接	自治会	施設整備	防犯灯設置事業	防犯灯整備	村内全域						12
4-C44	計画・調査	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	計画策定	近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本構想策定事業	近鉄郡山駅周辺地区の街づくりに関する調査・計画調査	大和郡山市						10
4-C45	計画・調査	一般	御所市	直接	御所市	計画策定	御所市における都市計画道路整備計画策定事業	都市計画道路等の整備手法等の計画策定	御所市						8
4-C47	計画・調査	一般	王寺町	直接	王寺町	計画策定	王寺町における都市計画道路整備計画策定事業	都市計画道路等の整備手法等の計画策定	王寺町						7
4-C49	計画・調査	一般	大和郡山市	直接	大和郡山市	計画策定	近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本計画策定事業	整備計画及び実現化方策の検討	大和郡山市						38
小計														3,027	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
4-C1	まちかど広場の整備により、安心・快適な都市空間の整備を推進するとともに、周辺情報提供施設を整備し、通学児童や歩行者、自転車利用者に対する適切な情報提供を図る。														
4-C2	歩行環境を整備することにより、当該ルートを利用する周辺通学児童の安全性の向上を図るとともに、ハイキング等の歩行周遊といった観光促進に寄与する。														
4-C4	高齢者・障害者を含めた全ての人の移動を円滑にするため、歩道のバリアフリー化等の整備と連携を図り、公共交通（ノンステップバス）の普及を図る（車両購入に対する補助）。														
4-C6	自転車による広域的な周遊観光を促進するため、自転車利用促進に向けた取組を進めるとともに効果検証を実施する。														
4-C7	歴史的な景観を保全すべき箇所や市街地幹線道路等において、無電柱化の促進を図るため、電線事業者の費用負担分を支援する制度を構築する。														
4-C8	駅やバス停等の公共交通施設と拠点整備（病院等）のアクセスに係る施設の整備により公共交通の利用促進を図る。														
4-C11	近鉄尺土駅において駅南側に位置する駅前広場と北側とを繋ぐ歩行者用デッキを整備するものである。														
4-C12	既存道路を活用し、まちなか巡りから広域周遊に対応したネットワークを設定し、案内誘導や注意標示にかかるサイン設置により安全、快適でわかりやすい自転車ネットワークを構築する。														
4-C15	世界遺産地域等へ来訪する観光客が目的地まで迷わずに到達でき、快適かつ円滑に観光・周遊出来るよう、わかりやすい案内を行う。														
4-C16	奈良県が行う幹線ルートの進捗に合わせ、地域内ルートを整備(サイン設置等)することにより市内の自転車利用ネットワークを概成し、市内来訪者の増加による賑わいの創出と安心して走行できる道路空間を整備する。														
4-C17	マイカー利用による中心市街地への流入を抑制し、バスによる周遊促進を図る														
4-C18	郡山城及びその城下町へ来訪する観光客が目的地まで迷わずに到達でき、快適かつ円滑に観光・周遊出来るよう、わかりやすい案内を行う。														
4-C19	都市計画施設の効果的な事業手法の計画策定を行うことで、雑然と整備されないようまちづくりを進め、安全・安心で快適な都市空間の確保を図る。														
4-C20	(4-A411)三条線の整備によりJR奈良駅と東の観光拠点を結ぶ三条通りの歩行者数を増やすことに加え、中心市街地のにぎわいを創出することにより、国際文化観光都市として人々が集い語り合う都市空間の整備が図れる。														
4-C23	大宮通り等において花と緑で観光客をもてなす空間の提供により、イメージアップを図り、集客力やリピーターを増やし県経済の活性化を図る。														
4-C24	サイクリングルートと一体となる遊歩道を整備し、自転車道と一体となって周遊性を高める。														
4-C25	団体がそれぞれの道路などの公共エリアを管理し美化することで、ゴミによる通行の妨げを無くし交通の流れを良くし、安心して移動できる快適な都市空間を形成することができる。														4-A410ほか基幹全体
4-C26	“ならクル”や“農村周遊自転車ルート”等の広陵町内にある周遊自転車道及びその周辺道路を自転車利用者が安全快適に走行出来る空間の改善整備を行う。														
4-C29	道路区間の再配分による歩行空間の整備手法を検討し、道路の安全性を向上する。														
4-C30	(4-A337) 新設道路の整備と一体的に周辺の歩行環境を整備することにより、当該道路を軸とした歩行者が安全に安心して移動できる動線（ルート）構築の推進を図る。														
4-C31	公共交通の利用促進による中心市街地への交通系づくりや、だれもが自由に移動できる交通環境の整備をめざして、バス停留所の上屋等の整備し、バスの利用環境改善および利用促進を図る。														
4-C33	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C34	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C35	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C36	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C37	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C39	(4-A189) 駐車場を整備することにより、地区内への車輛の流入が抑制され、歩行者の安全な歩行空間が確保される。また、「道の駅 宇陀路大宇陀」への駐車を抑制・分散し、沿道施設としての道の駅の機能向上を促進する。														
4-C41	交通弱者の交通手段の確保を図ることにより、高齢者等が安心して安全に出かけることが出来るようになり地域のコミュニケーションが図られるようになり、地域防災面においても寄与する。														
4-C42	交通量が多い交差点等に防犯カメラを設置することにより、道路利用者の安全確保、事故防止に寄与する。														
4-C43	防犯灯整備により、夜間の視認性が向上し、歩行者の安全、利便性が確保される。また夜間災害時の避難経路の視認性向上に寄与する。														
4-C44	近鉄郡山駅周辺地区のまちづくり基本構想を策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心して移動できる快適な都市空間の整備を図る。														
4-C45	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C47	都市計画道路の見直しを策定し、適正な道路整備や土地利用の誘導を行うことにより、安心で快適な都市空間の整備が図れる。														
4-C49	近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本構想をもとに、目指すべきまちの姿の実現に向けた具体的な整備計画として、近鉄郡山駅周辺地区まちづくり基本計画を策定し、誰もが安心して移動できる快適な都市空間の整備を図る。														

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業											備考				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	
4-D332	地籍整備	一般	奈良県	間接	天理市	天理市 社会資本整備円滑化地籍整備事業	面積 0.84km ²	天理市	H25	H26	H27	H28	H29	30	
合計														30	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
4-D332	基幹事業(4-A332)の道路事業に先行し、土地の権利関係を明確にすることにより、事業の円滑な実施を図る。														

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		当整備計画で位置づけしていた事業実施箇所の整備が進み、平成25年度の死傷事故率が100(76.3件/億台キロ)とすると、平成29年度では平成25年度比で69(52.5件/億台キロ)となり、死傷事故率を1割以上削減できた。また、自転車の交通量については、計画期間において、全国的に自転車の保有台数、利用頻度が減少関係にあり、目標を達成できなかった。ノンステップバスの走行する系統数は平成29年度末で21系統となり目標の20系統を達成できた。			
II 定量的指標の達成状況	指標①(死傷事故率(件/億台キロ)を5年間で1割削減)	最終目標値	90	目標値と実績値に差が出た要因	計画期間において、自転車道の整備により安全性が向上し、交通量は増加したものの、達成するまでには至らなかった。□
		最終実績値	69		
	指標②(ならクルルート上の10箇所における、秋期休日12時間の自転車の交通量)	最終目標値	5500		
		最終実績値	5352		
	指標③(ノンステップバスの走行する系統数)	最終目標値	20		
		最終実績値	21		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		通学路対策や歩道のバリアフリー化を行い、歩行者の安全を確保できた。			
備考					

3. 特記事項(今後の方針等)

今後の方針として、事業未完了の箇所を引き続き整備していくことで、さらなる安全・快適な都市空間の整備を図る。					
備考					
国防災					